

# ともに支え合う地域づくり

## ～地域での支え合いを推進するために～

住民力を高め地域をつなぐ「支え合い」について、岩手県内の活動事例をとおして理解し、「住民が主体となって進める支え合いの地域づくり」について学びます。



釜石会場

2018年 **2月14日(水)** 9:30～16:30

釜石PIT (釜石情報交流センター 多目的室)

対象

被災者支援従事者

生活支援相談員

自治体職員

社会福祉協議会職員



盛岡会場

2018年 **2月15日(木)** 9:30～16:30

いわて県民情報交流センター アイーナ 803会議室

定員 60名

講師

元持 幸子氏 岩手県大槌町在住

特定非営利活動法人 つどい 事務局長

東日本大震災時、緊急救援活動を岩手県釜石市・大槌町にて行う。翌年、故郷の大槌町を拠点とした「特定非営利活動法人つどい」を立ち上げ、住民の集まる場のコーディネートや人材育成等を行う。これまで、病院や地域医療・地域福祉分野で理学療法士として勤務、英国障害者施設や青年海外協力隊派遣などの経験も加わり、多様性ある暮らし・地域づくりを実践していきたいと活動中。震災復興に向け、住民力を出し合おうと結成された大槌町NPO ボランティア団体連絡協議会の会長として、地域力向上を目指している。

講師

大坂 純氏

東北こども福祉専門学院 副学院長

日本社会事業学校研究科を卒業後、約20年間にわたって仙台市立病院で医療ソーシャルワーカー、社会福祉法人の評議会・役員・社会福祉法人ありのまま舎理事長、仙台白百合女子大学人間学部心理福祉学科の専任教授を経て、現在は東北こども福祉専門学院副学院長。保健・医療・福祉分野で活躍するソーシャルワーカー養成にあたりながら、誰もが地域で自分らしく暮らすことをテーマに、地域リハビリテーションの研究を行う。宮城県被災者支援従事者研修、宮城県生活支援コーディネーター養成研修の講師も務める。

平成29年度 岩手県高齢者等サポート拠点職員等研修事業

『ともに支え合う地域づくり～地域での支え合いを推進するために～』

受講料  
無料

受講申込書

参加ご希望の方は、下記の申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にてお申し込み下さい。

申込会場	<input type="checkbox"/> 2月14日(水) 釜石会場 <input type="checkbox"/> 2月15日(木) 盛岡会場		
フリガナ		年齢	性別
参加者氏名			
勤務先(所属)		職種 (役職)	
資格等	※あてはまるもの全てに○を付けてください。 資格なし ・ 介護福祉士 ・ 社会福祉士 ・ 社会福祉主事 保健師 ・ 介護支援専門員 ・ 看護師 ・ ホームヘルパー____級 介護職員初任者研修 ・ 介護職員実務者研修 ・ 保育士 その他(具体的に: )		
主な業務内容	※あてはまるもの全てに○を付けてください。 安否確認 ・ イベント企画 ・ サロン運営 ・ 仮設集会所運営 住宅訪問 ・ その他(具体的に: )		
訪問先	仮設住宅 ・ 借上げ民間住宅 ・ 在宅 ・ 災害公営住宅 借上げ公営住宅 ・ その他(具体的に: )		
訪問エリア		訪問回数	
勤務先住所	〒		
電話番号	(勤務先)	FAX番号	(勤務先)

全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)

〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階 TEL.022-727-8730

※申込確認後、事務局より「受講決定通知書」をFAXにて送付いたします。FAX番号の記入をお願いします。

↓ 送信先 FAX: 022-727-8737 ↓